

令和3年度版

秋田の 労働災害と労働衛生



男鹿入道崎

秋田労働局

目 次

I 労働災害発生状況の推移

- 1 労働災害発生状況（昭和59年～令和2年）----- 1
- 2 業種別発生状況（平成23年～令和2年）----- 2
- 3 主要業種別発生状況（平成23年～令和2年）----- 3

II 第13次労働災害防止計画

- 1 計画推進状況（平成30年～令和4年）----- 4

III 令和2年の労働災害発生状況

- 1 監督署別・業種別発生状況 ----- 5
- 2 業種別発生状況（休業4日以上死傷者数）----- 6
- 3 業種別発生状況（死亡者数）----- 6
- 4 月別死傷災害発生状況（平成30年～令和2年）----- 6
- 5 災害程度別発生状況 ----- 6
- 6 年齢別発生状況 ----- 7
- 7 事業場規模別発生状況 ----- 7
- 8 事故の型別発生状況 ----- 7
- 9 起因物別発生状況 ----- 7
- 10 事故の型別・業種別発生状況 ----- 8
- 11 起因物別・業種別発生状況 ----- 9
- 12 事故の型別・起因物別発生状況 ----- 10
- 13 製造業の労働災害発生状況 ----- 11
- 14 建設業の労働災害発生状況 ----- 11
- 15 運輸交通業の労働災害発生状況 ----- 12
- 16 林業の労働災害発生状況 ----- 12
- 17 商業の労働災害発生状況 ----- 13
- 18 保健衛生業の労働災害発生状況 ----- 13
- 19-1 交通労働災害発生状況（年別：平成23年～令和2年）----- 14
- 19-2 交通労働災害発生状況（業種別）----- 14
- 20 死亡災害発生事例 ----- 15

IV 業務上疾病発生状況

- 1 業種別・傷病分類別業務上疾病発生状況 ----- 16

V 定期健康診断実施状況

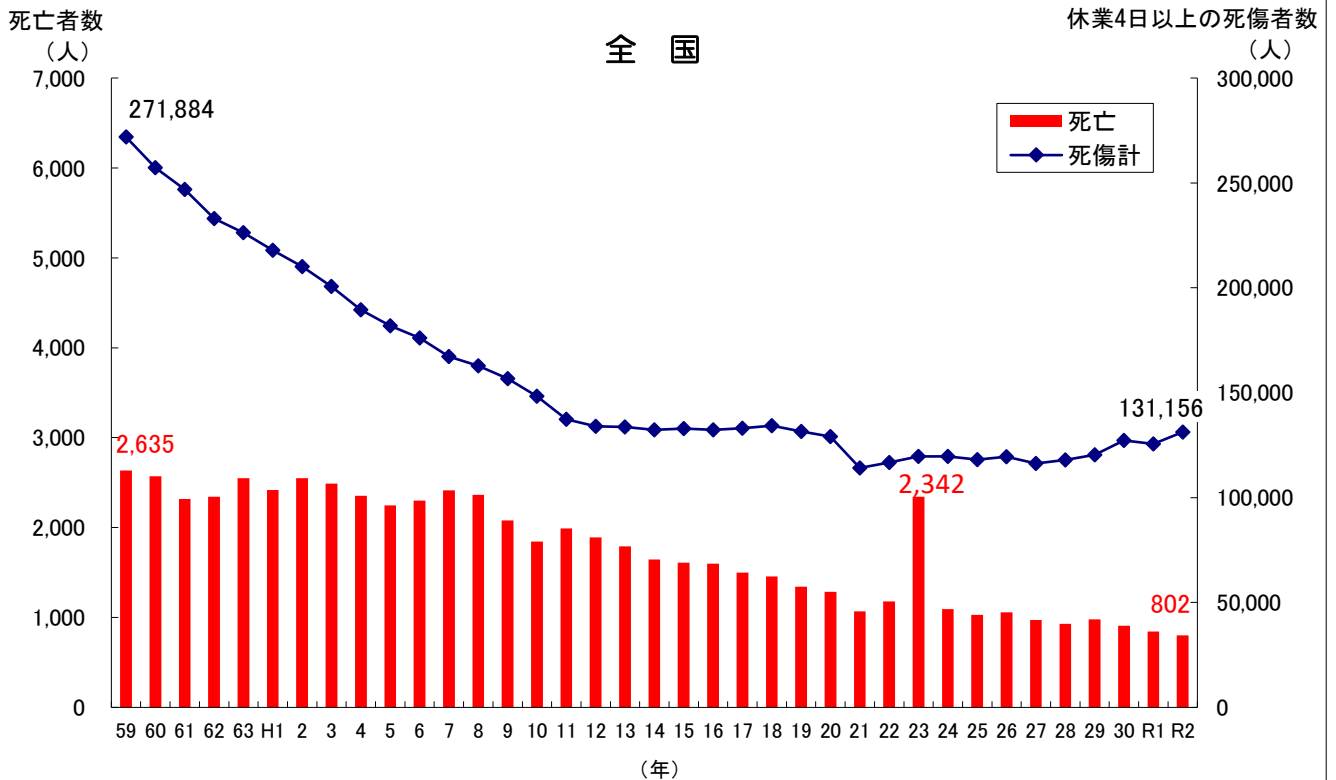
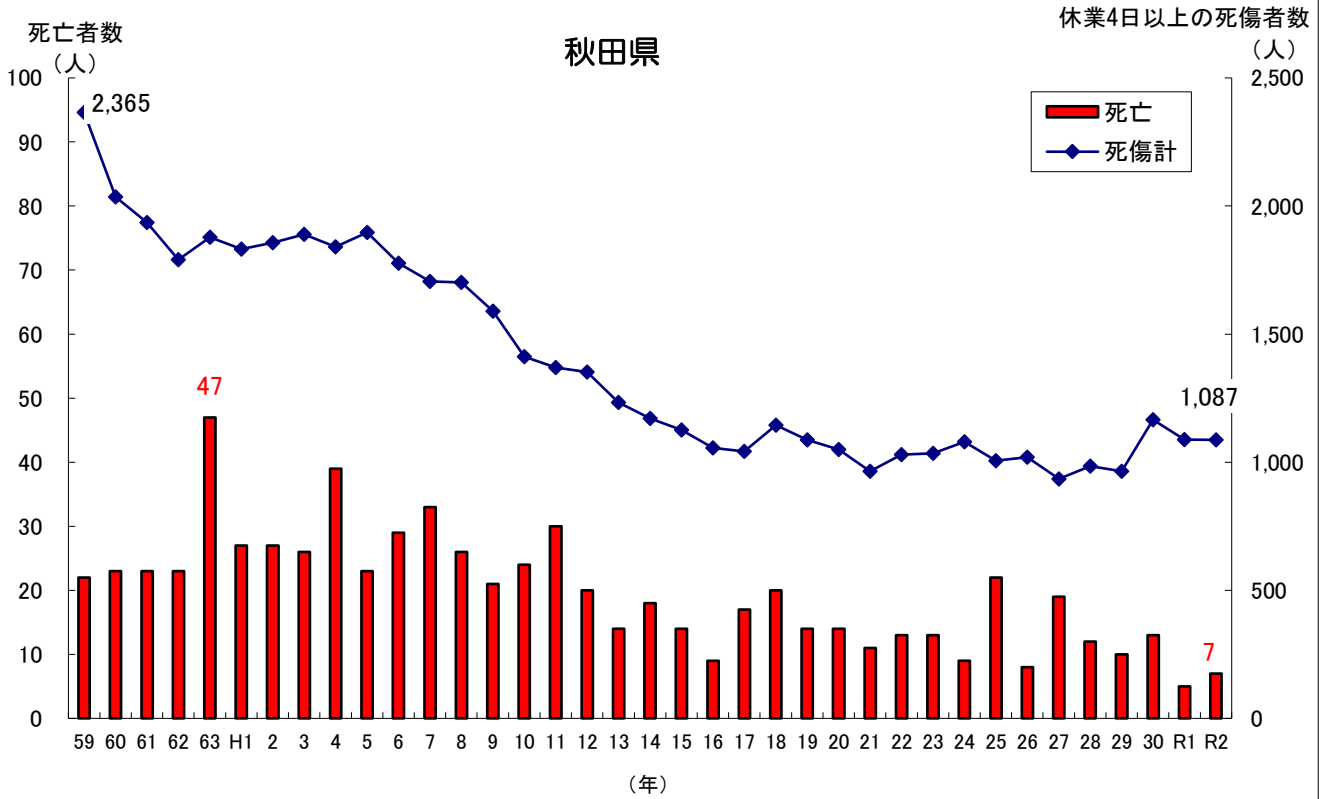
- 1 有所見率の推移（平成23年～令和2年）----- 17
- 2 令和2年健診項目別有所見率 ----- 17
- 3 令和2年業種別有所見率 ----- 18
- 4 令和2年業種別・健診項目別有所見率 ----- 18

VI 特殊健康診断実施状況

- 1 令和2年特殊健康診断実施状況 ----- 19
- 2 令和2年業種別じん肺健康管理実施状況 ----- 19

I 労働災害発生状況の推移

1 労働災害発生状況



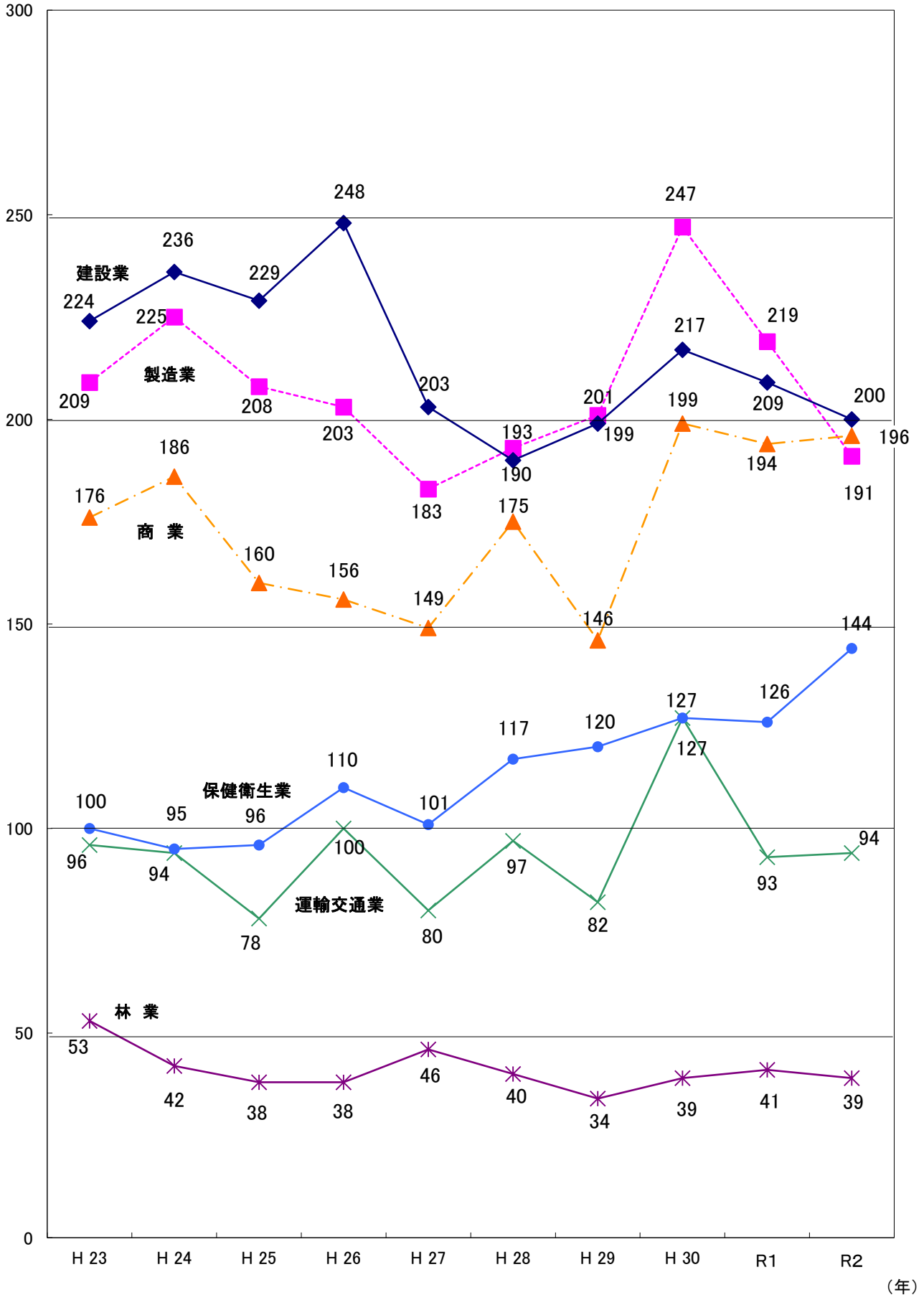
2 業種別発生状況

業 種 \ 年 別	H23	24	25	26	27	28	29	30	R1	R2
製 造 業	(3) 209	(1) 225	(3) 208		(2) 183	(2) 193	(2) 201	(1) 247		(1) 191
食 料 品 製 造 業	49	(1) 59	(1) 45	54	45	46	52	60	58	(1) 52
木 材 ・ 木 製 品 製 造 業	39	46	(1) 39	43	(1) 36	47	44	(1) 54	36	39
鉄 鋼 ・ 非 鉄 ・ 金 属 製 品 製 造 業	40	32	(1) 44	33	39	31	(1) 38	29	30	30
一 般 ・ 輸 送 用 機 械 器 具 製 造 業	13	24	17	17	15	(2) 17	18	23	19	14
電 気 機 械 器 具 製 造 業	17	8	8	8	7	13	12	15	13	7
上 記 以 外 の 製 造 業	(3) 51	56	55	48	(1) 41	39	(1) 37	66	63	49
鉱 業 (鉱 安 法 適 用 除 く)	3	3	(1) 5	(1) 6	3	2	2	5	6	2
建 設 業	(3) 224	(2) 236	(13) 229	(5) 248	(11) 203	(5) 190	(6) 199	(7) 217	(1) 209	(2) 200
土 木 工 事 業	(2) 58	(1) 73	(9) 85	(1) 68	(5) 76	(2) 50	(2) 60	(1) 65	68	(1) 78
建 築 工 事 業	150	145	(3) 123	(3) 154	(6) 115	(2) 116	(2) 115	(4) 131	115	101
そ の 他 の 建 設 業	(1) 16	(1) 18	(1) 21	(1) 26		(1) 24	(2) 24	(2) 21	(1) 26	(1) 21
運 輸 交 通 業	(2) 96	(1) 94	(1) 78		(1) 80		(1) 82		(1) 93	(1) 94
道 路 貨 物 運 送 業	(2) 81	(1) 68	(1) 66	83	68	79	71	110	(1) 81	84
貨 物 取 扱 業	1	0	2	1	3	1	1	0	1	1
林 業	53	(3) 42	(3) 38	38	(3) 46	(1) 40	(1) 34	(3) 39	41	(3) 39
商 業	(4) 176	186	(1) 160	(1) 156	149	(3) 175	146	199	(2) 194	196
小 売 業	(3) 147	158	133	128	126	(1) 132	111	165	(2) 166	173
保 健 衛 生 業	100	95	96	110	101	117	120	127	126	144
社 会 福 祉 施 設	80	68	76	82	75	87	86	91	103	109
接 客 娯 楽 業	43	(2) 58	55	44	56	(1) 50	47	64	51	60
飲 食 業	19	25	25	12	26	26	22	24	25	20
清 掃 ・ と 畜 業	(1) 45	50	46	(1) 35	38	45	52	(1) 46	37	51
上 記 以 外 の 事 業	85	90	89	78	(2) 73	74	81	(1) 95	(1) 111	109
全 業 種 合 計	(13) 1,035	(9) 1,079	(22) 1,006	(8) 1,019	(19) 935	(12) 984	(10) 965	(13) 1,166	(5) 1,088	(7) 1,087

※労働者死傷病報告（休業4日以上）を集計したもの。（ ）内は死亡者数で内数。

3 主要業種別発生状況

(人)



Ⅱ 第13次労働災害防止計画

1 計画推進状況（平成30年～令和4年）

	平成29年の発生件数	第13次災防計画			平成30年				令和元年				令和2年				令和3年	令和4年
		計画期間中の目標件数	減少目標件数	減少目標率%	発生件数	目標件数	対当年目標増減	当年目標達成率%	発生件数	目標件数	対当年目標増減	当年目標達成率%	発生件数	目標件数	対当年目標増減	当年目標達成率%	目標件数	目標件数
1～17 全業種合計	965	908	57	5.9%	1166	954	212	81.8%	1088	943	188	86.7%	1087	931	163	85.6%	919	908
1 製造業	201	179	22	10.9%	247	197	50	79.8%	219	193	26	88.1%	191	190	1	99.5%	185	179
食料品製造業	52	46	6	11.5%	60	50	10	83.3%	58	49	9	84.5%	52	48	4	92.3%	47	46
木材・木製品製造業	44	38	6	13.6%	54	43	11	79.6%	36	40	-4	111.1%	39	40	-1	102.6%	39	38
鉄鋼・非鉄・金属製品製造業	38	35	3	7.9%	29	38	-9	131.0%	30	38	-8	126.7%	30	36	-6	120.0%	35	35
一般・輸送用機械器具製造業	18	15	3	16.7%	23	18	5	78.3%	19	18	1	94.7%	14	18	-4	128.6%	17	15
電気機械器具製造業	12	11	1	8.3%	15	12	3	80.0%	13	12	1	92.3%	7	12	-5	171.4%	12	11
上記以外の製造業	37	34	3	8.1%	66	36	30	54.5%	63	36	27	57.1%	49	36	13	73.5%	35	34
2 鉱業(鉱安法適用を除く)	2	2	0	0.0%	5	2	3	40.0%	6	2	3	33.3%	2	2	3	100.0%	2	2
3 建設業	199	185	14	7.0%	217	195	22	89.9%	209	191	22	91.4%	200	189	22	94.5%	186	185
土木工事業	60	53	7	11.7%	65	58	7	89.2%	68	56	7	82.4%	78	55	7	70.5%	53	53
建築工事業	115	109	6	5.2%	131	113	18	86.3%	115	111	18	96.5%	101	110	18	108.9%	109	109
鉄骨造建築工事業	21	20	1	4.8%	21	21	0	100.0%	26	20	0	76.9%	16	20	0	125.0%	20	20
木造家屋建築工事業	77	72	5	6.5%	89	75	14	84.3%	70	75	14	107.1%	63	74	14	117.5%	72	72
その他の建設業	24	23	1	4.2%	21	24	-3	114.3%	26	24	-3	92.3%	21	24	-3	114.3%	24	23
4 運輸交通業	82	78	4	4.9%	127	81	46	63.8%	93	80	46	86.0%	94	78	46	83.0%	78	78
道路貨物運送業	71	67	4	5.6%	110	70	40	63.6%	81	69	40	85.2%	84	67	40	79.8%	67	67
5 貨物取扱業	1	1	0	0.0%	0	1	-1	100.0%	1	1	-1	100.0%	1	1	-1	100.0%	1	1
6-2 林業	34	31	3	8.8%	39	34	5	87.2%	41	34	5	82.9%	39	33	5	84.6%	31	31
8 商業	146	141	5	3.4%	199	145	54	72.9%	194	144	54	74.2%	196	143	54	73.0%	143	141
小売業	111	105	6	5.4%	165	110	55	66.7%	166	109	55	65.7%	173	108	55	62.4%	107	105
13 保健衛生業	120	118	2	1.7%	127	120	7	94.5%	126	120	7	95.2%	144	119	7	82.6%	119	118
社会福祉施設	86	85	1	1.2%	91	86	5	94.5%	103	86	5	83.5%	109	86	5	78.9%	86	85
14 接客娯楽業	47	44	3	6.4%	64	47	17	73.4%	51	47	17	92.2%	60	45	17	75.0%	44	44
飲食業	22	19	3	13.6%	24	22	2	91.7%	25	22	2	88.0%	20	20	2	100.0%	19	19
15 清掃・と畜業	52	50	2	3.8%	46	51	-5	110.9%	37	51	-5	137.8%	51	51	-5	100.0%	51	50
上記以外の事業 6-1,7,9～12,16,17	81	79	2	2.5%	95	81	14	85.3%	111	80	14	72.1%	109	80	14	73.4%	79	79

※ 労働者死傷病報告（休業4日以上）を集計したもの。

※ 建築工事業には”その他の建築工事業”も含まれること。

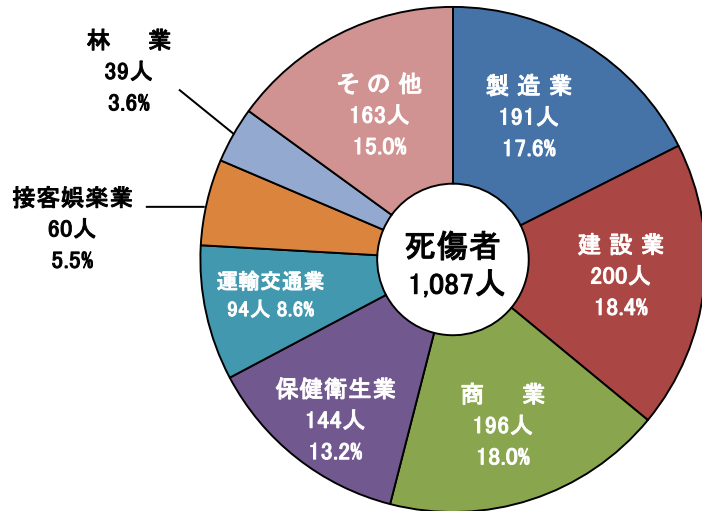
Ⅲ 令和2年の労働災害発生状況

1 監督署別・業種別発生状況

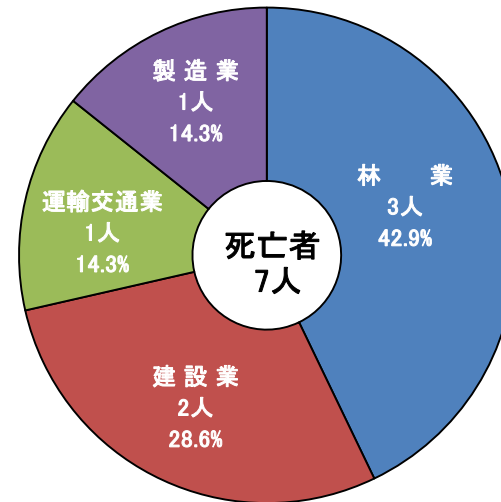
号別	業種別	年別		令和元年		令和2年		前年増減		秋田署		能代署		大館署		横手署		大曲署		本荘署										
		平成30年	令和元年	令和2年	前年増減	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年									
		死 亡	休業4 日以上	死 亡	休業4 日以上	死 亡	休業4 日以上	件 数	百分率 (%)	死 亡	休業4 日以上	死 亡	休業4 日以上	死 亡	休業4 日以上	死 亡	休業4 日以上	死 亡	休業4 日以上	死 亡	休業4 日以上	死 亡	休業4 日以上							
1~17	全業種合計	13	1166	5	1088	7	1087	-1	-0.1	2	389	1	399	79	1	75	2	210	2	220	167	1	132	1	144	1	145	99	1	116
1	製造業	1	247	5	219	1	191	-28	-12.8	76	55	17	15	41	48	31	20	37	1	34	17	19								
	食品製造業		60		58	1	52	-6	-10.3	19	19		1	8	7	15	9	14	1	13	2	3								
	木材・木製品製造業	1	54		36		39	3	8.3	14	8	4	7	9	15	2	2	4		6	3	1								
	鉄鋼・非鉄・金属製品製造業		29		30		30	0	0.0	14	9	3	1	10	12			3		4		4								
	一般・輸送用機械器具製造業		23		19		14	-5	-26.3	1	3	1		6	6	4	1	5		3	2	1								
	電気機械器具製造業		15		13		7	-6	-46.2	6		1		2		1	3	2		1	1	3								
	上記以外の製造業		66		63		49	-14	-22.2	22	16	8	6	6	8	9	5	9		7	9	7								
2	鉱業(鉱安法適用を除く)		5		6		2	-4	-66.7		2			5		1														
3	建設業	7	217	1	209	2	200	-9	-4.3	1	62	56	16	1	7	41	33	40	1	36	26	38	24	30						
	土木工事業	1	65		68	1	78	10	14.7	14	22	8	1	3	12	17	16	6	9	17	9	13								
	建築工事業	4	131		115		101	-14	-12.2	34	28	6		28	12	19	26	17	20	11	15									
	鉄骨・鉄筋家屋建築		21		26		16	-10	-38.5	8	5	2		4	2	4	4	5		3	5									
	木造家屋建築	3	89		70		63	-7	-10.0	21	17	2		23	6	9	18	8	15	7	7									
	その他の建設業	2	21	1	26	1	21	-5	-19.2	1	14	6	2	4	1	4	5	1	4		1	4	2							
4	運輸交通業		127	1	93	1	94	1	1.1	45	46	5	13	1	16	1	14	13		8	5	6	9	7						
	道路貨物運送業		110	1	81		84	3	3.7	40	38	5	13	1	14		12	11		8	3	6	8	7						
5	貨物取扱業				1		1	0	0.0	1	1																			
6-2	林業	3	39		41	3	39	-2	-4.9	3	1	5	5	2	12	1	12	7	7	5	5	9	1	8						
8	商業		199	2	194		196	2	1.0	1	78	81	13	13	1	35	38	23	24	28	19	17	21							
	小売業		165	2	166		173	7	4.2	1	62	72	13	13	1	30	30	20	21	26	17	15	20							
13	保健衛生業		127		126		144	18	14.3	43	56	9	8	39	42	15	13	9	16	11	9									
	社会福祉施設		91		103		109	6	5.8	27	38	7	6	36	33	14	11	9	14	10	7									
14	接客娯楽業		64		51		60	9	17.6	24	26	3	6	4	11	8	5	8	11	4	1									
	飲食店		24		25		20	-5	-20.0	15	12	1	1	2	4	3	1	2	1	2	1									
15	清掃・と畜業	1	46		37		51	14	37.8	17	24	3	2	4	10	8	7			3	5	5								
	上記以外の事業 6-1、7、9~12、16、17	1	95	1	111		109	-2	-1.8	40	47	8	9	13	12	21	12	1	26	13	3	16								

労働者死傷病報告(休業4日以上)を集計したもの。死亡は内数。

2 令和2年 業種別発生状況（休業4日以上死傷者数）

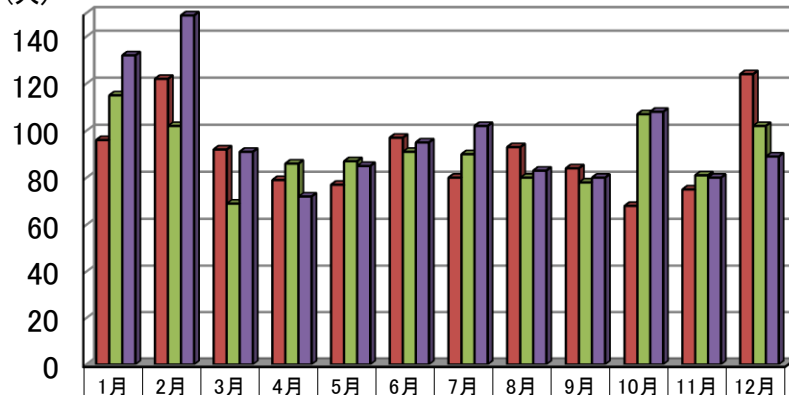


3 令和2年 業種別発生状況（死亡者数）



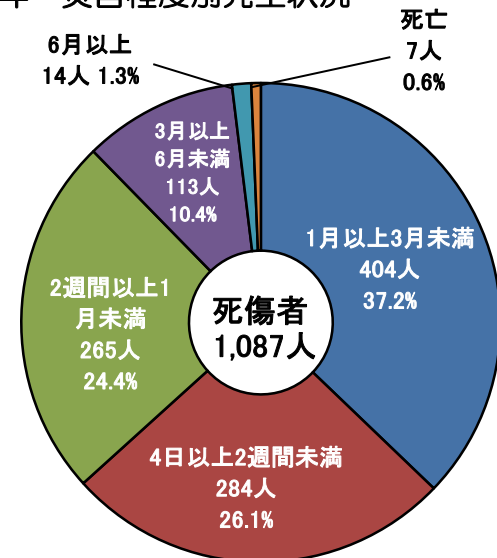
4 月別死傷災害発生状況（平成30年～令和2年）

(人)

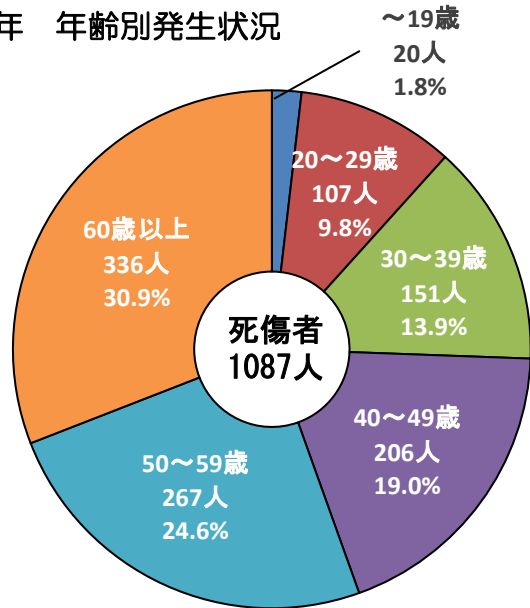


月	令和2年	令和元年	平成30年
1月	96	115	132
2月	122	102	149
3月	92	69	91
4月	79	86	72
5月	77	87	85
6月	97	91	95
7月	80	90	102
8月	93	80	83
9月	84	78	80
10月	68	107	108
11月	75	81	80
12月	124	102	89

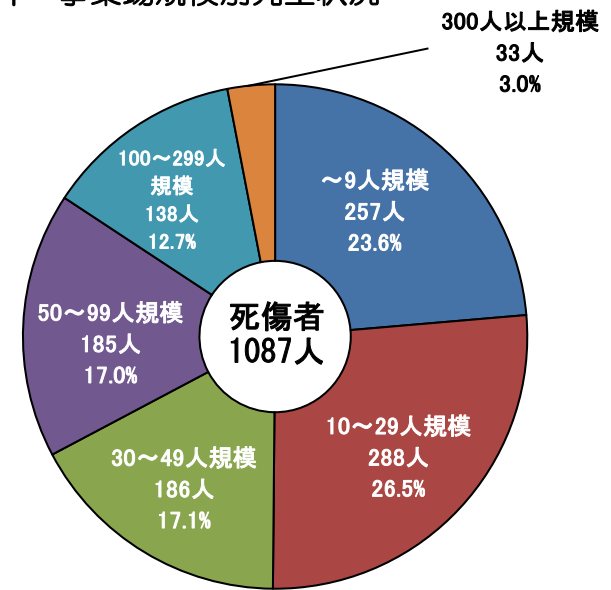
5 令和2年 災害程度別発生状況



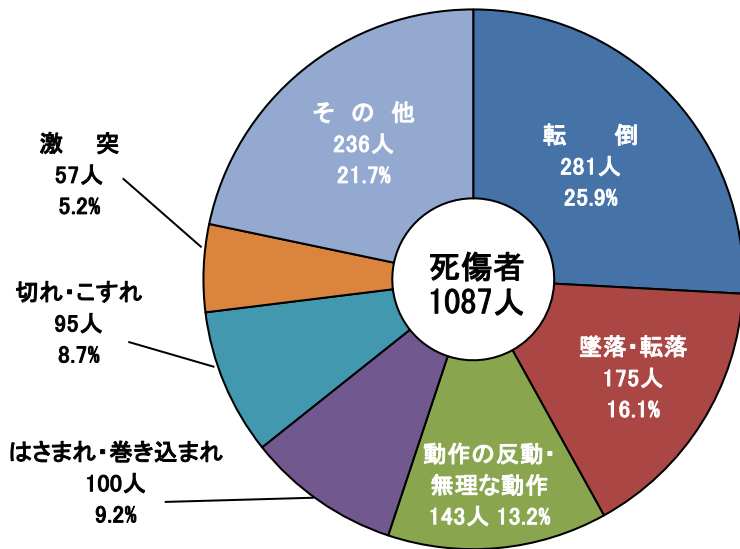
6 令和2年 年齢別発生状況



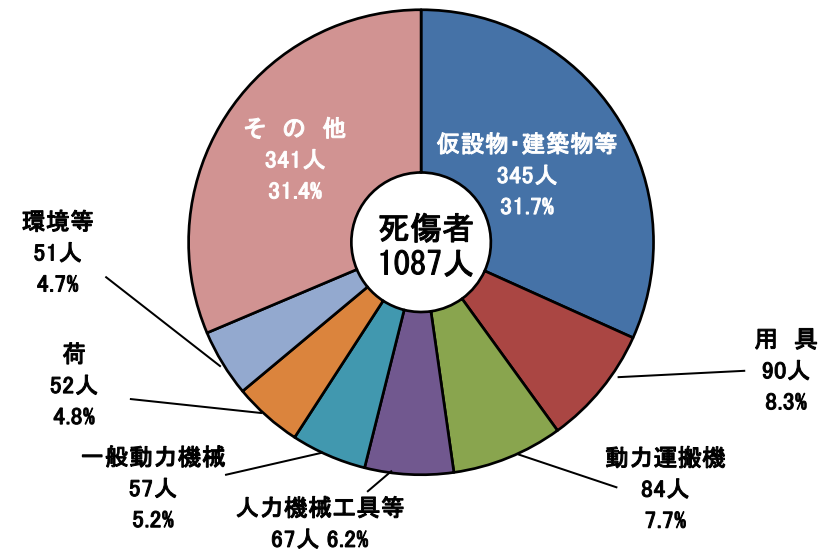
7 令和2年 事業場規模別発生状況



8 令和2年 事故の型別発生状況



9 令和2年 起因物別発生状況



10 令和2年 事故の型別・業種別発生状況

業種	事故の型																				合計	
	1 墜落・転落	2 転倒	3 激突	4 飛来・落下	5 崩壊・倒壊	6 激突され	7 はさまれ・巻き込まれ	8 切れ・こすれ	9 踏み抜き	10 おぼれ	11 高温・低温の物との接触	12 有害物等との接触	13 感電	14 爆発	15 破裂	16 火災	17 交通事故(道路)	18 交通事故(その他)	19 動作の反動・無理な動作	90 その他		99 分類不能
製造業	19	43 (1)	11	8	6	7	41	20			9	3					2		22			191 (1)
食料品製造業	2	16 (1)	1	2	1	1	12	6			4						1		6			52 (1)
木材・木製品・家具・装備品製造業	5	3	3		1		13	10											4			39
鉄鋼・非鉄・金属製品製造業	1	4	3	3	4	2	6	1			2	1							3			30
一般・輸送用機械器具製造業	4	4	1	1			1	1											2			14
電気機械器具製造業	1	4				1	1															7
その他の製造業	6	12	3	2		3	8	2			3	2					1		7			49
鉱業（鉱安法適用除く）	1																		1			2
建設業	64 (1)	26	6	11	8 (1)	10	16	21	3		5						15		11	4		200 (2)
土木工事業	12	13	5	4	6 (1)	7	10	6	1		3						7		3	1		78 (1)
建築工事業	44	11	1	5	2	2	3	13	2		2						6		7	3		101
鉄骨・鉄筋家屋建築	4	2	1		1		1	2			1								1	3		16
木造家屋建築	35	7		3	1	2		7	1		1						3		3			63
その他の建設業	8 (1)	2		2		1	3	2									2		1			21 (1)
運輸交通業	25 (1)	18	7	5	4	6	9	2	1		3		1				3		10			94 (1)
道路貨物運送業	24	11	7	5	4	6	8	2	1		3						3		10			84
貨物取扱業				1																		1
林業	2 (1)	2	3	5	2	10 (1)	3	7 (1)											4	1		39 (3)
商業	19	72	10	10	3	6	12	19			4	2					7		32			196
小売業	16	66	8	7	2	5	9	19			4	2					7		28			173
保健衛生業	8	51	9	3	1	4	7	6			2						4		42	7		144
社会福祉施設	6	42	8	2		4	5	4			1						3		30	4		109
接客娯楽業	7	23	4	6	1	1	2	4			5								6		1	60
飲食店	1	5	1	3			1	3			5								1			20
清掃・と畜業	12	18	2	2		2	6	4				1							4			51
上記以外の事業	18	28	5	2	1	4	4	12			2	5					15		11	2		109
合計	175 (3)	281 (1)	57	53	26 (1)	50 (1)	100	95 (1)	4		30	11	1				46		143	14	1	1087 (7)

(注) 労働者死傷病報告（休業4日以上）を集計したもの。（ ）は死亡内数。

11 令和2年 起因物別・業種別発生状況

業種	起因物	動力機械						物上げ装置運搬機械			その他の装置等							仮設物等	物質材料		荷	環境等	その他			合計					
		11 原動機	12 動力伝導機構	13 木材加工用機械	14 建設機械等	15 金属加工用機械	16 一般動力機械	17 等車両系木材伐出機械	21 動力クレーン等	22 動力運搬機	23 乗物	31 圧力容器	32 化学設備	33 溶接装置	34 炉・窯等	35 電気設備	36 人力機械工具等	37 用具	39 その他の装置・設備	41 仮設物・建設物等	51 危険物・有害物等	52 材料	61 荷	71 環境等	91 その他の起因物		92 起因物なし	99 分類不能			
製	造	業	3	16	3 (1)	8	23	1	2	11	2			1		11	19	3	43	4	21	8		2	10		191 (1)				
	食料品製造業			1	1 (1)	1	14			1					5	2	2	12	1	3	3		1	5		52 (1)					
	木材・木製品製造業		2	14			2	1		5					2	1		3		6			1	2		39					
	鉄鋼・非鉄・金属製品製造業				1	4	2		2	1				1	1	5		4	1	7				1		30					
	一般・輸送用機械器具製造業					1									2	6		4		1						14					
	電気機械器具製造業																	5		1	1					7					
	その他の製造業		1	1	1	2	5			5	1				1	5	1	15	2	3	4			2		49					
	鉱業（鉱安法適用除く）								1									1								2					
建	設	業		6	11	5	6		8	8	12			1	2	6	19		74 (2)	2	15	5	12	3	5		200 (2)				
	土木工事業			3	8	2	2		4	4	7			1		2	4		23 (1)	1	6	1	10			78 (1)					
	建築工事業			3	3	2	4		3	1	4					3	13		46		8	2	2	3	4		101				
	鉄筋・鉄骨家屋建築				1	1									1	3		5				1	3	1		16					
	木造家屋建築			3	1	1	3				3				1	9		35		4	1	1		1		63					
	その他の建設業					1			1	3	1				2	1	2		5 (1)	1	1	2			1	21 (1)					
運	輸	交	通	業				1		2	42	4 (1)				5	5		15		1	12	2		5		94 (1)				
	道路貨物運送業						1		2	42	1				5	5		9		1	12	2		4		84					
貨	物	取	扱	業						1																1					
林				業		6 (1)			3	6 (1)								2		1		20 (1)		1		39 (3)					
商				業			4		9		2	10	5			24	21	3	71	4	7	15	2		19		196				
	小	売	業				2		9		1	5	5			23	19	3	66	4	5	12	2		17		173				
保	健	衛	生	業				1	3							12	10	5	51		1	2	7	3	42		144				
	社	会	福	祉	施	設			1							11	7	3	43			2	6	1	29		109				
接	客	娛	楽	業					4			1				1	8	3	28	1	4	4		1	4	1	60				
	飲	食	店						2							1	3	1	6	1	4	1			1		20				
清	掃	・	と	畜	業			2		1	3		3	6			2	2		24	1		4		3		51				
上	記	以	外	の	事	業			4				5	19					1	6	6	3	36	1		2	8	6	7		109
合	計				3	34 (1)	18 (1)	15	57	7 (1)	18	84	49 (1)			2	3	67	90	17	345 (2)	13	50	52	51 (1)	15	96	1	1087 (7)		

(注) 労働者死傷病報告（休業4日以上）を集計したもの。()は死亡内数。

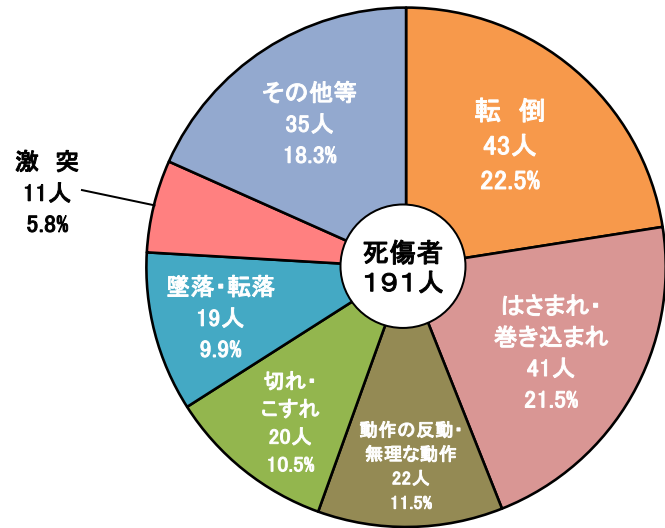
12 令和2年 事故の型別・起因物別発生状況

起因物別 事故の型		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	90	99	合 計		
		墜落・転落	転倒	激突	飛来・落下	崩壊・倒壊	激突され	はさまれ・巻き込まれ	切れ・こすれ	踏み抜き	おぼれ	高温・低温の物との接触	有害物等との接触	感電	爆発	破裂	火災	交通事故（道路）	交通事故（その他）	動作の反動・無理な動作	その他	分類不能			
動力機械	11 原動機																								
	12 動力伝導機構							3																3	
	13 木材加工用機械	1				1	1	3	28 (1)															34 (1)	
	14 建設用機械等	5	1 (1)	1	1		3	6													1			18 (1)	
	15 金属加工用機械		1		1		1	5	7																15
	16 一般動力機械	2	2	1	5		2	22	16			5											2		57
	17 車両系木材伐出機械等	3 (1)					1	3																	7 (1)
物上げ装置、運搬機械	21 動力クレーン等	3		1	1	1	4	6										2						18	
	22 動力運搬機	39	2	8	6		5	14			1							4		5				84	
	23 乗物	2 (1)	2	1			2	2					1					38		1				49 (1)	
その他の装置等	31 圧力容器																								
	32 化学設備																								
	33 溶接装置																								
	34 炉、窯等										2													2	
	35 電気設備	1			1						1													3	
	36 人力機械工具等		17	6	2		4	5	29									1		3				67	
	37 用具	49	14	3	6	3		8	2	1		1									2	1		90	
	38 その他の装置、設備	2	2	6	1	3		1				2													17
仮設物、建築物、構築物等	41 仮設物、建築物、構築物等	64 (1)	223	16		2 (1)	4	5	1	3												27		345 (2)	
物質、材料	51 危険物、有害物等				2				1			4	6											13	
	52 材料		1	4	8	9	5	5	8			7										3		50	
荷	61 荷	2	7	4	11	3	4	7	1			1										12		52	
環境等	71 環境等	2	4	4	7	4	14 (1)	2	2			7										3	2	51 (1)	
その他	91 その他の起因物				1			2					4									2	6	15	
	92 起因物なし		5	2				1										1			82	5		96	
	99 分類不能																						1	1	
合	計	175 (3)	281 (1)	57	53	26 (1)	50 (1)	100	95 (1)	4		30	11	1				46		143	14	1	1087 (7)		

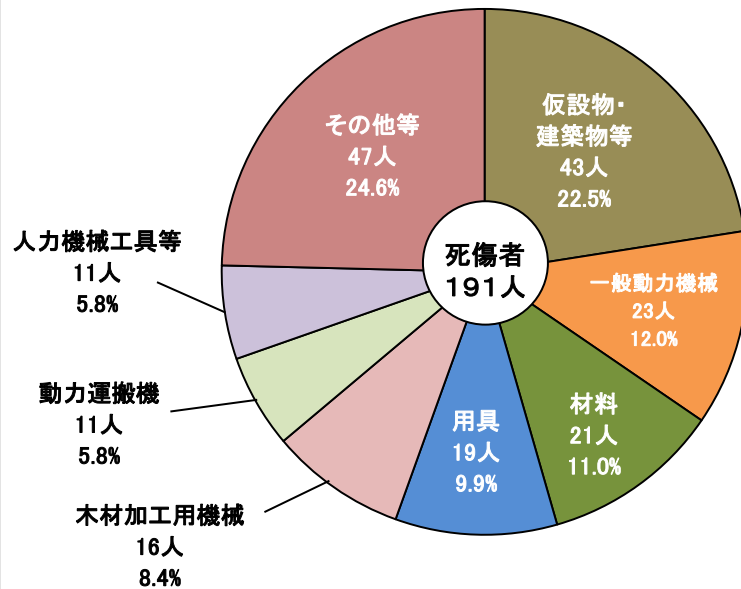
(注) 労働者死傷病報告（休業4日以上）を集計したもの。（ ）は死亡内数。

13 令和2年 製造業の労働災害発生状況

事故の型別

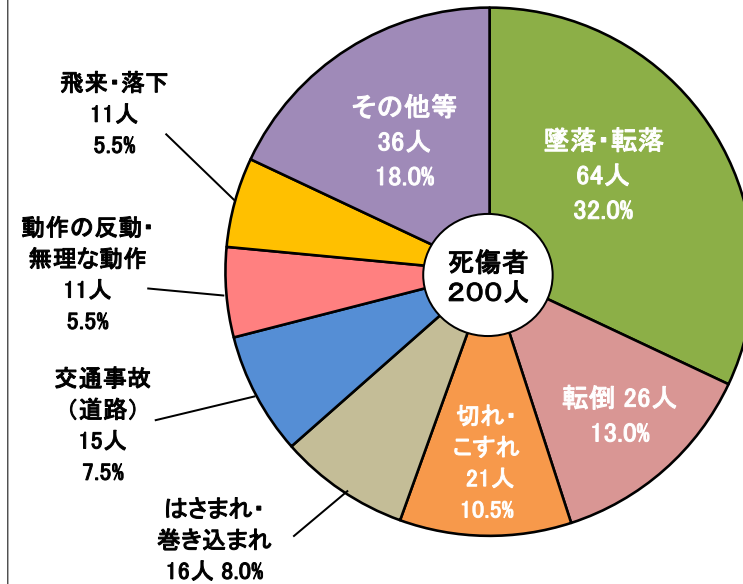


起因物別

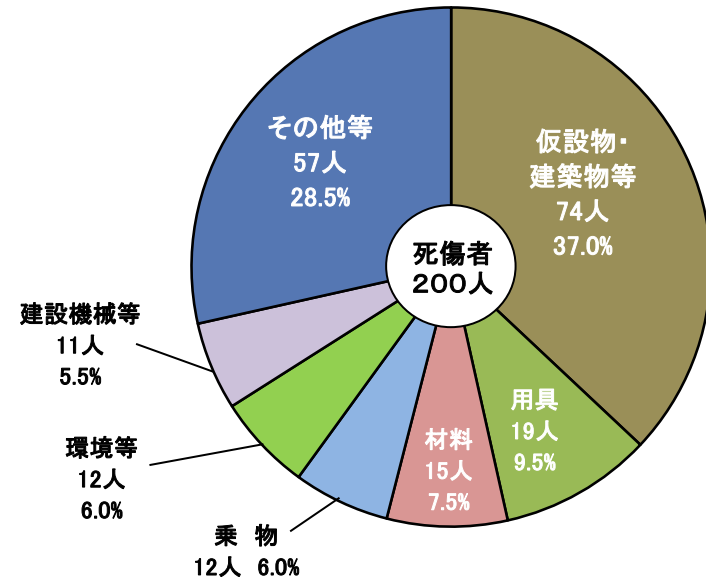


14 令和2年 建設業の労働災害発生状況

事故の型別

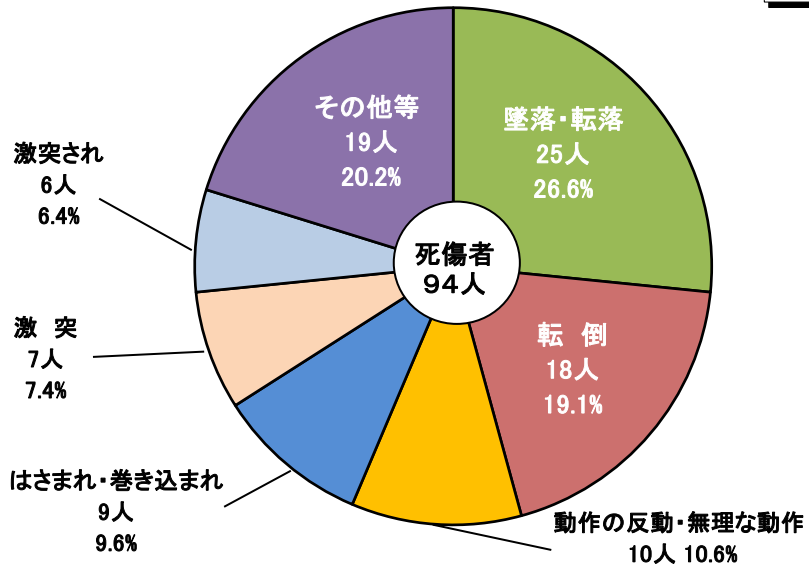


起因物別

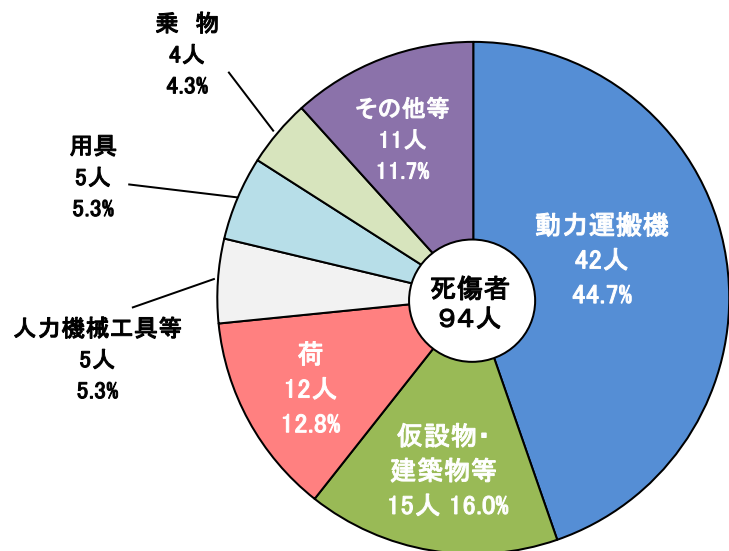


15 令和2年 運輸交通業の労働災害発生状況

事故の型別

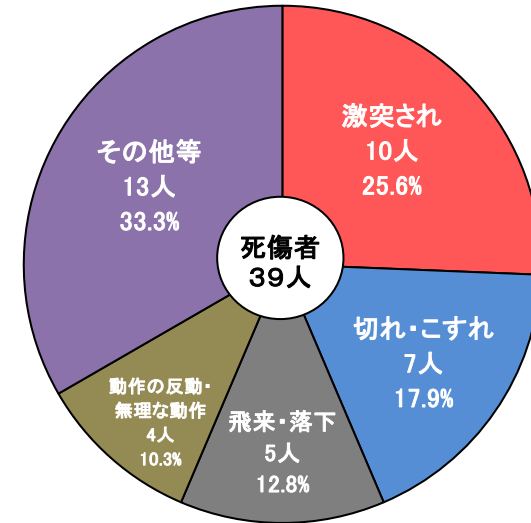


起因物別

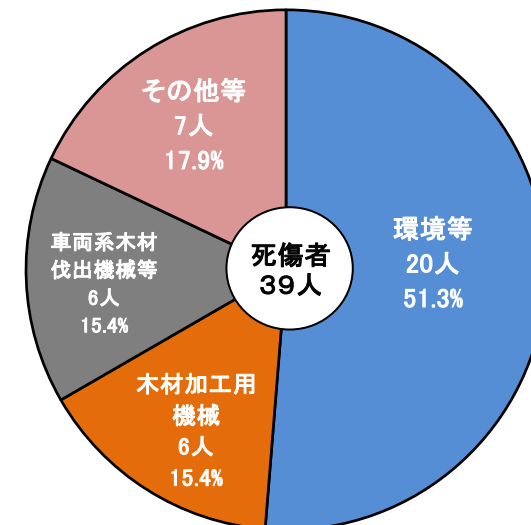


16 令和2年 林業の労働災害発生状況

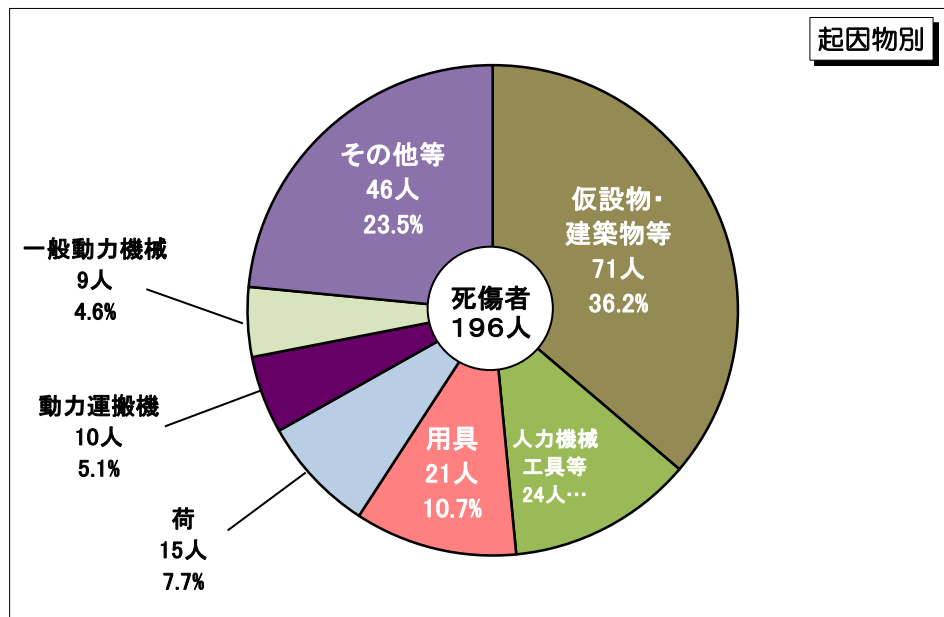
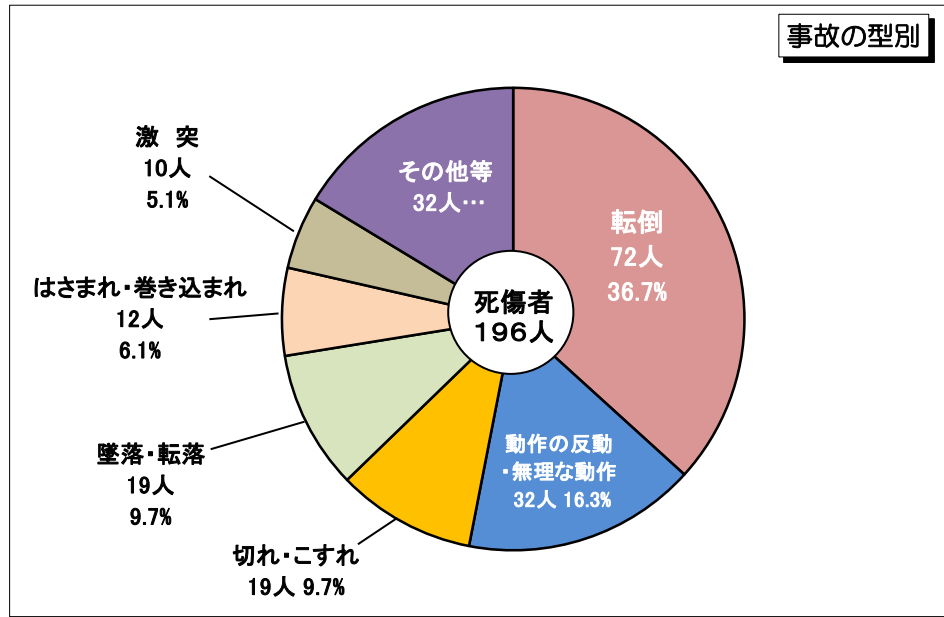
事故の型別



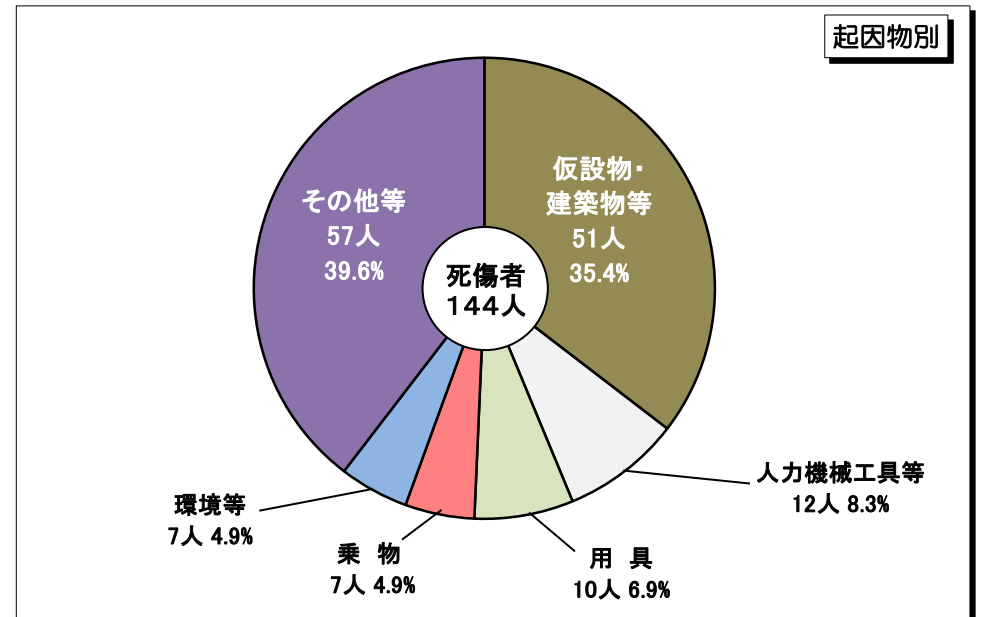
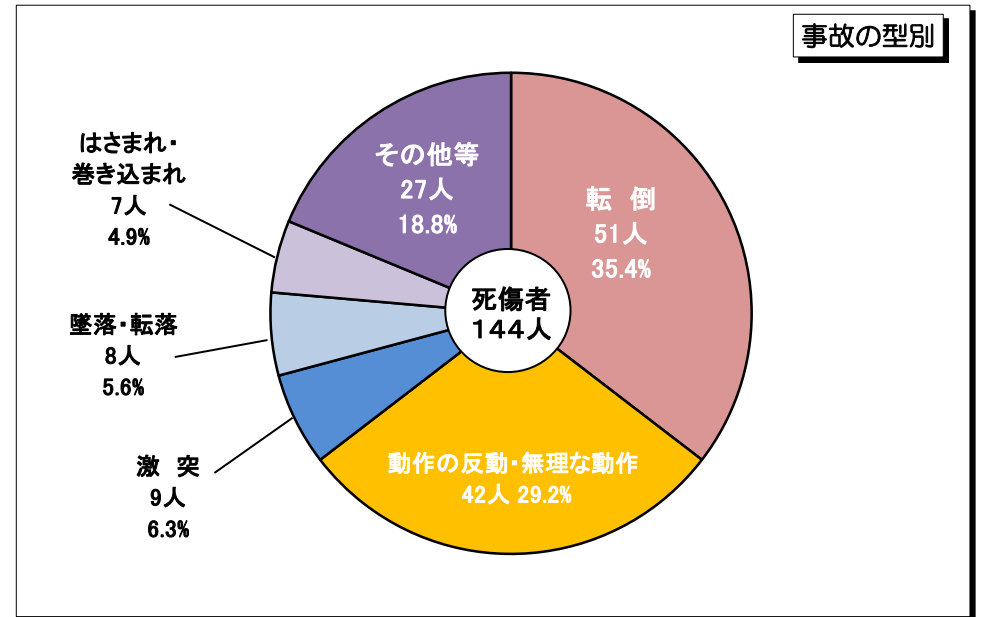
起因物別



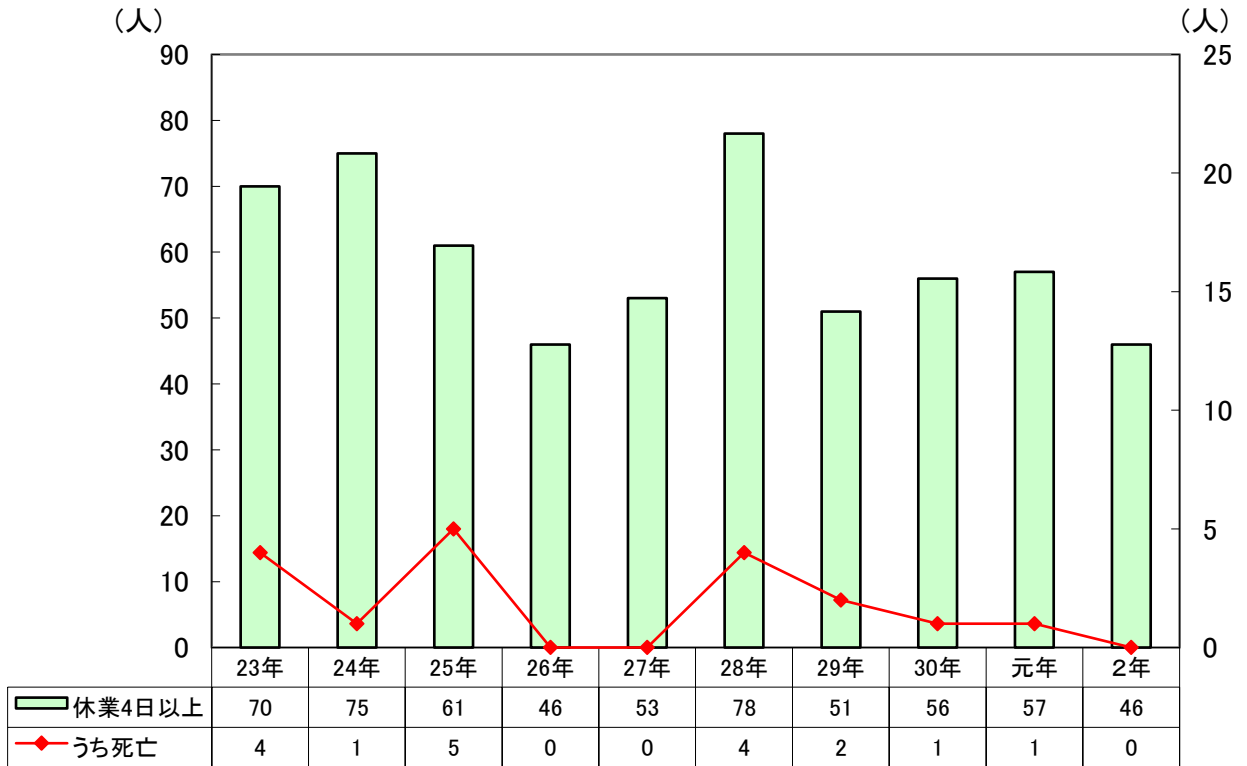
17 令和2年 商業の労働災害発生状況



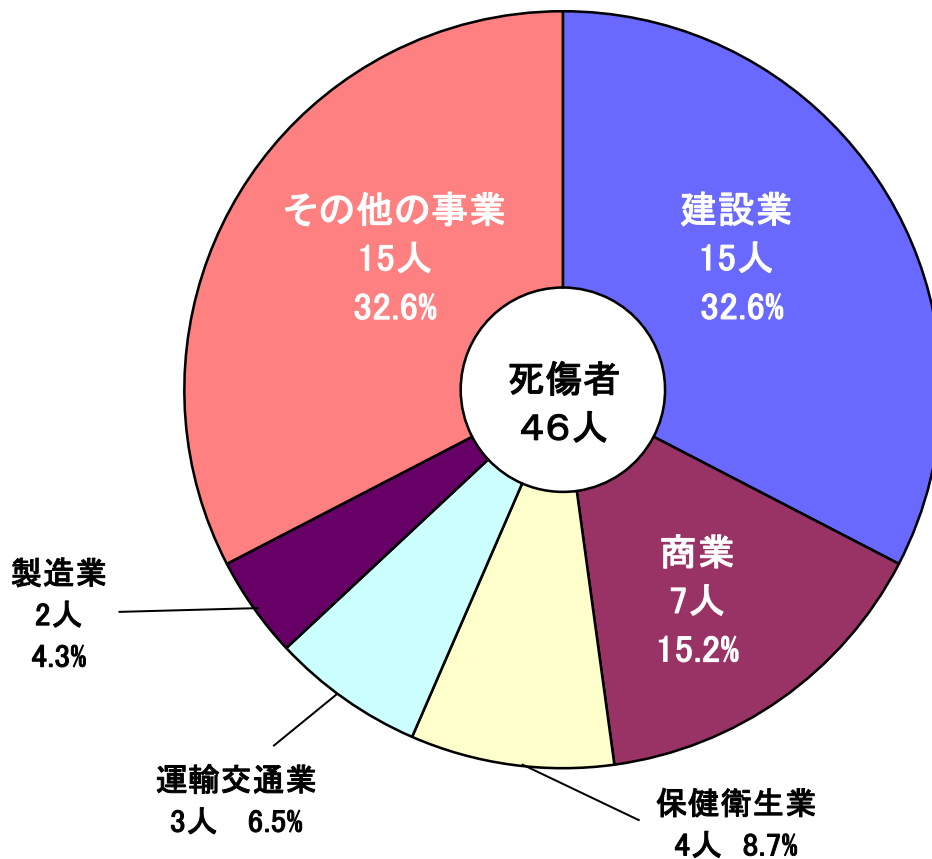
18 令和2年 保健衛生業の労働災害発生状況



19-1 交通労働災害発生状況（年別：平成23年～令和2年）



19-2 交通労働災害発生状況（業種別・令和2年）



20 令和2年 死亡災害発生事例

No	署別	発生日	業種名	年齢 経 験 (○年以上 ○年未満)	事故の型	起因物	発 生 状 況
1	秋田	2月	木材伐出業 (6-2-1)	60歳代 (5~10年)	激突され	立木等	伐採作業を行っていた被災者が、作業終了時刻になっても集合場所に現れないため、作業場所を確認したところ、死亡している被災者を発見した。周囲の状況から、かかり木に別の立木を伐倒して激突させようとしたとき、伐倒木が被災者に激突したものと推定される。
2	大館	4月	木材伐出業 (6-2-1)	60歳代 (10~20年)	墜落 ・ 転落	走行集材機械	被災者は、伐倒、造材した玉切材を積載した走行集材機械を運転し、土場に向かって林道(幅約3.3m)を走行していたとき、林道の路肩から法面を転落し死亡した。
3	大曲	5月	肉製品、乳 製品製造業 (1-1-1)	50歳代 (1~5年)	転倒	整地・運搬・積 込み用機械	農業用トラクターでけん引していた堆肥散布機が側溝に脱輪したため、被災者はトラクター・ショベルを運転して堆肥散布機をつり上げようとして横転し死亡した。
4	本荘	9月	木材伐出業 (6-2-1)	50歳代 (10~20年)	切れ ・ こすれ	チェーンソー	被災者は伐倒作業を行っていたが、重機で付近の伐倒木の集材を行っていた同僚が伐倒木のそばで、うつ伏せに倒れている被災者を発見した。周囲の状況から、伐倒作業中にキックバック等により、太ももにチェーンソーの歯が当たったことにより死亡したものと推定される。
5	横手	9月	その他の建設業 (3-3-9)	50歳代 (30~40年)	墜落 ・ 転落	その他の仮設 物、建築物、構 築物等	ダムの水門の塗装工事において、被災者は塗装の前工程として水門の養生作業を行っていたところ、4.5m下のコンクリート製取水路に墜落し死亡した。
6	大館	12月	鉄道・軌道 業 (4-1-1)	50歳代 (20~30年)	はさま れ、巻き 込まれ	その他の乗物	スキー場のコース整備を行うため、コース整備用のポールやネット等を積んだ圧雪車の荷台に被災者と同僚2人が乗り込み走行していたところ、被災者が荷台から転落し、圧雪車の後部に設置されていたスノーミルに左足が巻き込まれ死亡した。
7	能代	12月	河川土木工 事業 (3-1-7)	60歳代 (30~40年)	崩壊 ・ 倒壊	その他の仮設 物、建築物、構 築物等	護岸改修工事現場において、被災者が同僚2名とともにバイプロハンマーを使用し、基礎用の鋼矢板の打込みをしていたところ、直前に打ち込んだ鋼矢板が振動で沈み始めたため、それを確認しようと被災者が近づいた際、付近の法面に打ち込んでいた土留め用の軽量鋼矢板(長さ4m、重さ100Kg)が被災者に倒れ、土留め用軽量鋼矢板と鋼矢板に挟まれ死亡した。

IV 業務上疾病発生状況

1 令和2年 業種別・傷病分類別業務上疾病発生状況

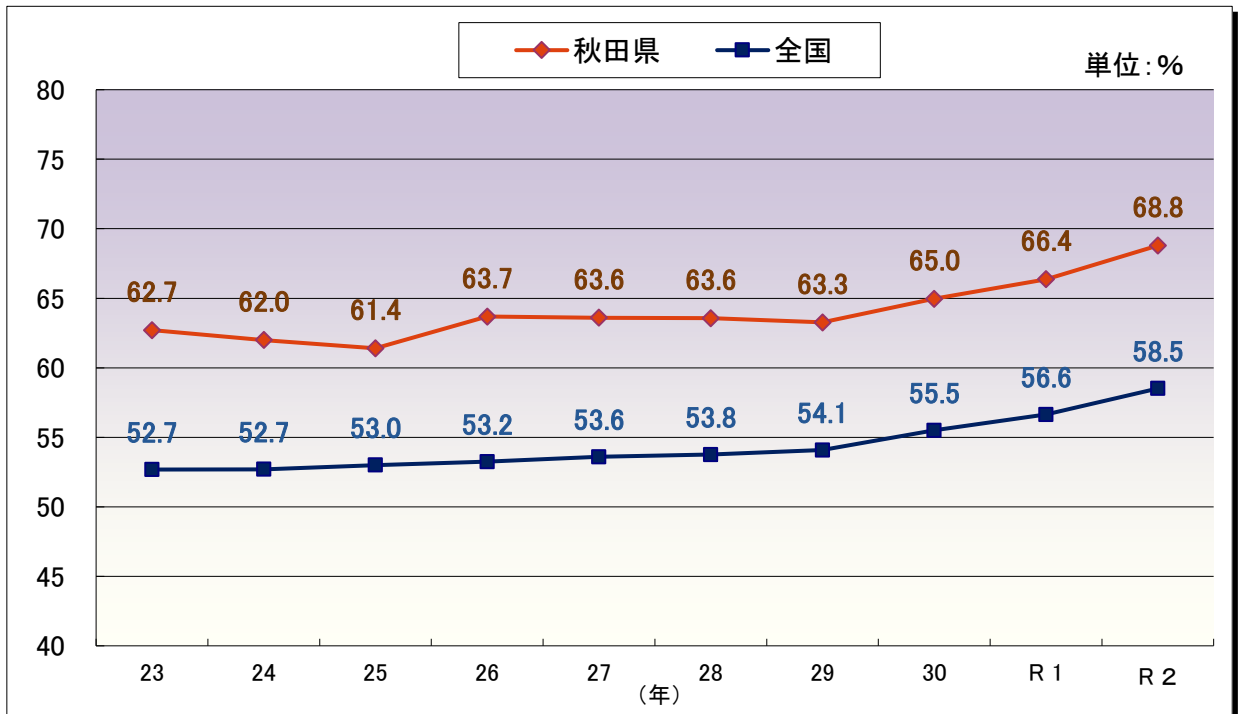
傷病分類 業種		負傷に起因する疾病		物理的因子による疾病			作業態様に起因する疾病					酸素欠乏症	化学物質による疾病 (がんを除く)	病原体による疾病	過重な業務による脳血管疾患・心臓疾患等	その他業務によることが明らかな疾病	合計
		腰痛	腰痛以外の負傷に起因する疾病	有害光線による疾病	異常温度条件による疾病	左記以外の物理的因子による疾病	重労働によるもの	上の腰痛	負傷によらない業務	振動障害	頸肩腕症候群等						
製造業	食料品製造業	2	1														3
	繊維・繊維製品製造業	2															2
	木材・木製品・家具装備品製造業	1															1
	パルプ・紙、印刷・製本業		1														1
	化学工業																0
	窯業・土石製品製造業																0
	鉄鋼・非鉄金属製造業	1															1
	金属製品製造業																0
	一般・電気・輸送用機械等製造業	1															1
	電気・ガス・水道業																0
その他の製造業	1															1	
製造業小計		8	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10
鉱業																	0
建設業		3			3							1	3				10
運輸交通業		3			2												5
貨物取扱業																	0
農林水産業		1	1														2
商業・金融・広告業		12	2			1						2	4				21
保健衛生業		16	2		1								2				21
接客・娯楽業		2															2
清掃・と畜業		1										1					2
その他の事業					1												1
全産業合計		46	7	0	7	1	0	0	0	0	0	4	9	0	0		74

* 労働者死傷病報告（休業4日以上）により令和元年中に発生した疾病を集計したものである。

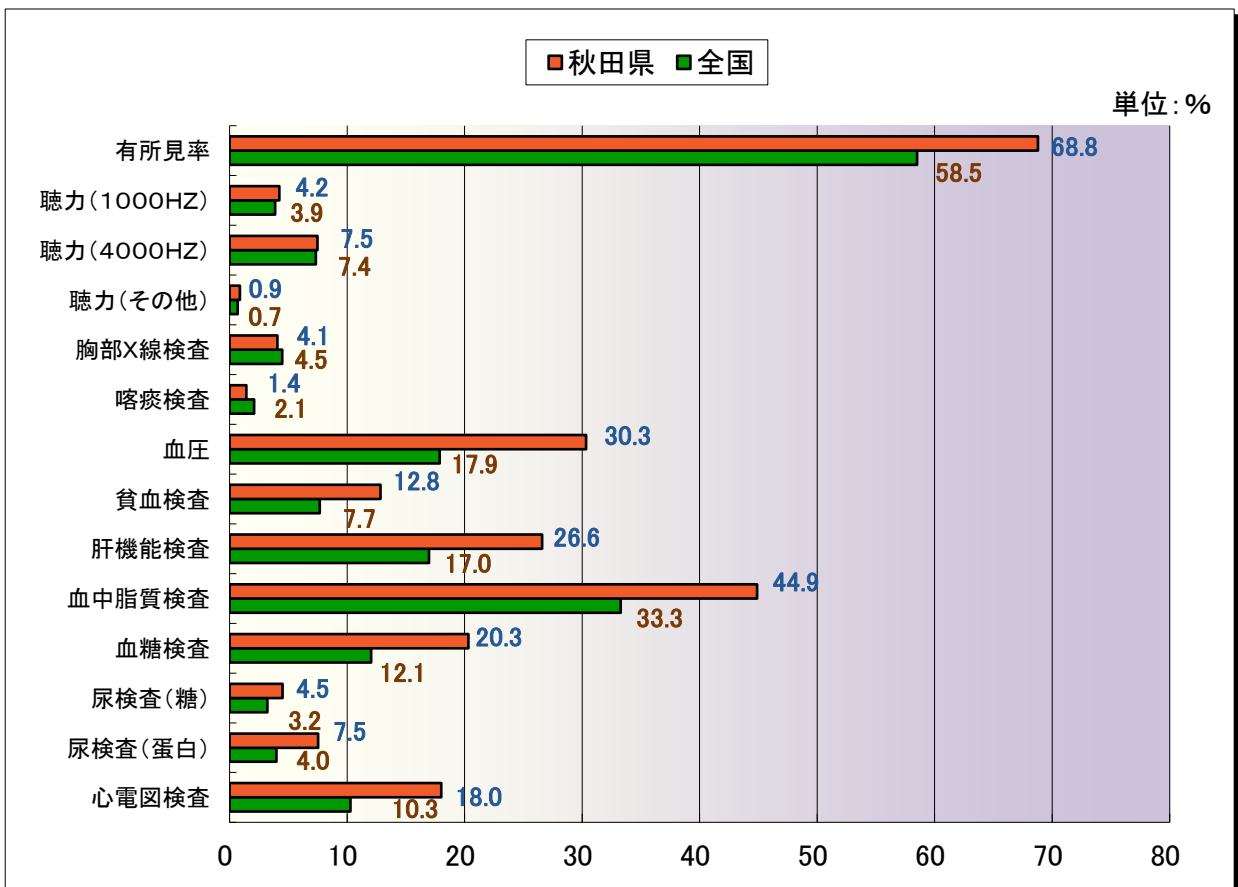
* 疾病分類は、労働基準法施行規則第35条によるものを傷病性質コード順に整理したものである(但し、じん肺症は除く)。

V 定期健康診断実施状況

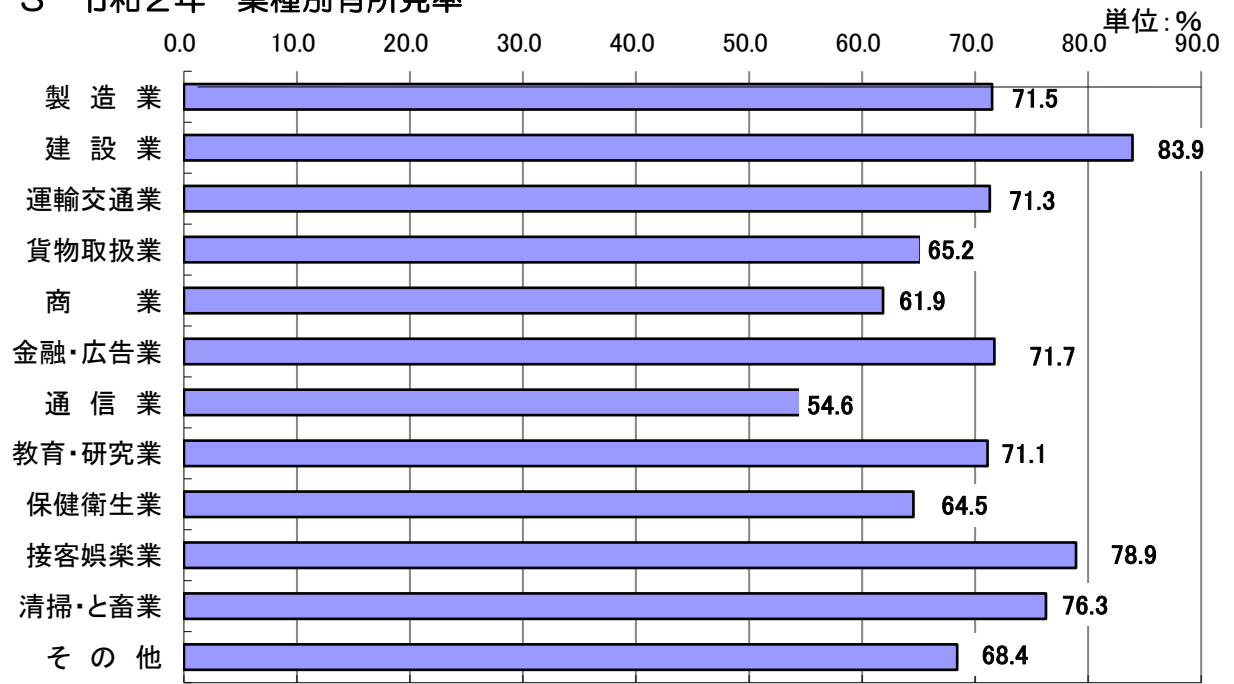
1 有所見率の推移（平成23年～令和2年）



2 令和2年 健診項目別有所見率



3 令和2年 業種別有所見率



4 令和2年 業種別・健診項目別有所見率

単位：%

	健事業 実施数	受診者 数	聴 力			胸 部 × 線	喀 痰 検 査	血 圧	貧 血 検 査	肝 機 能 検 査	血 中 脂 質 検 査	血 糖 検 査	尿検査		心 電 図	全 項 目
			1000 Hz	4000 Hz	そ の 他								糖	蛋 白		
製 造 業	270	32,218	4.0	7.9	2.1	4.2	0.0	34.0	11.5	31.6	48.7	22.2	4.9	8.1	18.1	71.5
建 設 業	35	2,646	5.8	17.0	0.0	5.2	0.0	41.3	9.8	40.6	49.9	27.3	6.9	11.4	21.4	83.9
運輸交通業	67	4,428	5.6	12.9	0.0	6.3	0.0	38.9	12.2	33.9	50.9	26.0	6.9	8.6	18.2	71.3
貨物取扱業	2	135	4.3	9.1	1.9	4.5	0.0	35.0	11.5	32.6	49.0	23.0	5.2	8.4	18.4	72.3
商業	166	11,178	5.4	6.3	0.0	2.3	0.0	30.3	12.6	21.3	41.9	22.9	4.6	6.8	16.0	61.9
金融・広告業	16	2,117	3.7	5.1	0.4	7.3	0.0	25.4	12.7	21.8	46.8	22.7	3.3	5.5	20.8	71.7
通信業	10	1,112	1.2	3.5	0.0	3.0	0.0	19.6	3.9	25.0	34.4	9.1	4.0	2.6	9.0	54.6
教育・研究業	23	2,089	2.5	5.1	0.0	2.4	0.0	32.6	14.6	30.8	55.4	21.5	5.3	6.6	20.1	71.1
保健衛生業	210	20,950	3.4	4.5	0.9	3.5	0.0	21.7	15.1	20.2	38.7	15.7	3.1	6.7	17.5	64.5
接客娯楽業	16	1,334	9.0	11.3	0.0	5.3	0.0	40.0	12.5	22.2	52.8	21.2	6.1	14.4	27.2	78.9
清掃・と畜業	24	2,805	7.7	15.6	7.7	6.5	0.0	39.5	14.6	24.9	47.6	20.1	4.7	8.6	26.7	76.3
その他	47	4,301	3.1	6.3	0.0	5.1	12.5	25.4	14.2	23.3	40.1	14.5	4.6	5.6	13.6	68.4
全産業合計	886	85,313	4.2	7.5	0.9	4.1	1.4	30.3	12.8	26.6	44.9	20.3	4.5	7.5	18.0	68.8

※定期健康診断実施結果報告書を集計したものである。

VI 特殊健康診断実施状況

1 令和2年 特殊健康診断実施状況

区分 健診種別	実施事業場数	受診労働者数	有所見者数	有所見率(%)
有機溶剤等	554	6,246	651	10.4
鉛	63	1,145	64	5.6
特定化学物質	374	6,041	198	3.3
電離放射線	106	2,102	151	7.2
高気圧	4	26	4	15.4
石綿	5	42	1	2.4
合計	1,106	15,602	1,069	6.9

2 令和2年 業種別じん肺健康管理実施状況

業種	区分	じん肺健康診断 実施事業場数	じん肺健康診断 実施労働者数	じん肺管理区分決定件数				
				管理 1	管理 2	管理 3	管理 4	計
製造業	化学工業	5	75	0	1	0	0	1
	窯業・土石製品製造業	12	96	0	4	0	0	4
	鉄鋼業	7	93	0	19	0	0	19
	非鉄金属製造業	6	107	0	2	1	0	3
	金属製品製造業	74	511	0	11	0	0	11
	一般機械器具製造業	32	248	0	2	0	0	2
	電気機械器具製造業	22	202	0	0	0	0	0
	輸送用機械器具製造業	9	59	0	0	0	0	0
	上記以外の製造	15	77	0	0	0	0	0
	小計	182	1,468	0	39	1	0	40
鉱業		10	38	0	1	0	0	1
建設業		21	182	0	2	1	0	3
上記以外の事業		29	142	0	1	0	0	1
計		242	1,830	0	43	2	0	45

令和3年度版

秋田の労働災害と労働衛生

秋田労働局